

❖令和4年度(春期)「放射線安全管理研修会」プログラム❖

テーマ「放射線安全管理と放射線安全文化の醸成をめざして」

- ◆ 主催 放射線障害防止中央協議会
共催 (公財)原子力安全技術センター
協賛 (公社)日本アイソトープ協会、医療放射線防護連絡協議会、(公社)日本診療放射線技師会、(一社)日本画像医療システム工業会、全国国立大学放射線技師会、(一社)日本核医学会 核医学看護分科会、特定非営利活動法人日本核医学技術学会、(一社)日本非破壊検査工業会
- ◆ 開催日時・場所
日時 令和5年2月24日(金) 9:50~16:30
場所 御茶ノ水ソラシティ カンファレンスセンター 1階Room B
- ◆ 開催形式 「来場型」及び「オンライン型」のハイブリッド
研修会后10日間オンデマンド配信

プログラム

- | | | |
|----------------------------------|--|-------------|
| 開会の挨拶 | 放射線障害防止中央協議会会長 畑澤順 | 9:50~10:00 |
| 講演Ⅰ「医療法における診療用放射線の規制と関係法令」 | | 10:00~11:00 |
| | 講師 公益社団法人日本アイソトープ協会医薬品部医薬品・試薬課
主査 難波将夫氏
(休憩 10分) | |
| 講演Ⅱ「大学における放射線管理と放射線測定における信頼性の確保」 | | 11:10~12:10 |
| | 講師 東京大学アイソトープ総合センター
助教 桧垣正吾氏
(昼食休憩 60分) | |
| 講演Ⅲ「医療施設が直面する放射線管理と眼の水晶体防護」 | | 13:10~14:10 |
| | 講師 公益財団法人がん研究会有明病院
放射線取扱主任者 宮司典明氏
(休憩 10分) | |
| 講演Ⅳ「福島事故後の放射能汚染の実態と対策」 | | 14:20~15:20 |
| | 講師 東京大学農学生命科学研究科
准教授 小林奈通子氏
(休憩 10分) | |
| 特別講演 | | |
| 講演Ⅴ「我が国の原子力政策と放射線応用」 | | 15:30~16:30 |
| | 講師 原子力委員会
委員長 上坂充氏 | |

- ご質問について
講演後、約5分間の質疑時間を設けておりますが、進行上、全てのご質問にお答えできない場合がございます。事前にメールでご質問いただくと講師にお伝えいたします。
- 研修会の品質向上のため、研修会終了後のアンケートにご協力ください。
- 都合により講師、演題等が変更する場合がありますので予めご了承願います。